

はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクトについて

1. 事業目的

デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図るとともに、人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行い、さらなる市政発展に繋げていくことを目的とする。

2. 事業年度

令和4年度～令和6年度の3年間

3. 令和4年度事業内容（括弧内は担当課）

- ① 中心商店街情報発信アプリの開発（まちづくり推進課）
- ② 中心市街地駐車場共用化システムの開発（まちづくり推進課）
- ③ まちなかWi-Fi、AIカメラの設置（まちづくり推進課）
- ④ バスICカードポイント付与システム・キャッシュレス決済システムの開発等（都市政策課）
- ⑤ 人流分析システムの開発（都市政策課）
- ⑥ GISシステム（地理情報システム）の改修（行政管理課）

4. 事業費

- ・ 令和4年度 114,900 千円
- ・ 財源として、地方創生推進交付金（補助率 1/2）を活用する。
- ・ 残りの地方負担分について、地方交付税または一般補助施設整備等事業債が財源措置される。

5. 今後の予定

令和4年度9月補正予算において事業費を計上予定。

「はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト」について

1 まちづくり推進課所管事業

(1) 中心商店街情報発信アプリの開発

①事業目的

中心街の誘客推進とバス IC カードの利用促進を図るため、

- ・ 中心街のスポットやイベント情報、店舗紹介などの情報発信
- ・ 飲食店等のデジタルクーポンの付与
- ・ 外国語対応 等

の機能を有するアプリを開発するもの。

②事業内容

- ・ 中心商店街情報発信アプリの開発、運用
- ・ 中心街店舗情報及びイベント情報等のコンテンツ制作

③事業費

令和4年度 10,000 千円

(2) 中心市街地駐車場共用化システムの開発

①事業目的

来街者の大幅な利便性向上、滞留、回遊の促進を図るため、中心街の民間駐車場のネットワーク化を行い、ネットワーク内の駐車場において、複数店舗での購入金額の合算による駐車場料金割引を行うシステムを開発するもの。

②事業内容

中心市街地の大型駐車場を中心に QR コードまたは商業施設のレシートを活用した駐車場料金合算割引システムを導入する。

③事業費

令和4年度 10,000 千円

(3) まちなか Wi-Fi、AI カメラの設置

①事業目的

ア まちなか Wi-Fi

来街者の利便性向上及び外国人観光客を含む市内外からの誘客推進を図るため、中心街エリア（三日町、十三日町、六日町、十六日町）の沿道に Wi-Fi 機器を設置し、フリーWi-Fi が使える環境を整備するもの。

イ AI カメラの設置

中心街のより効果的な施策の立案等に繋げるため、これまで手作業で行ってきた歩行者通行量の観測から、曜日毎やイベント毎の人流データを計測し、より詳細な分析・予測が可能となる AI カメラをフリーWi-Fi と同エリアに設置するもの。

②事業内容

中心街主要部（三日町、十三日町、六日町、十六日町）に Wi-Fi 機器及び AI カメラを設置する。

③事業費

令和4年度 50,000 千円